**TATA ES**

**1.英語についてこれまでの活用場面、自己啓発の取り組みなどがあれば具体的に教えてください。**

私は外国語大学出身で語学を使用したコミュニケーション力を重視しているため、英語の学習に取り組んだ際に、アプリケーションを通じてオンラインの英会話イベントに積極的に参加していた。現在では、大学院で英語のゼミに所属しており、ゼミ内のグループディスカッションにおいても文献調査やプレゼンテーションにおいても、主に英語を使用している。また、アルバイトの経験の中で、インバウンドのお客様を接待することがよくあるが、その際に英語を使用しコミュニケーションを図っていた。

**2.研究・ゼミ以外（課外活動）で学生時代に熱く取り組んだことについて記入してください。（100字）**

私が学生時代に頑張ったことは大学時代、E-commerce会社で3ヵ月の長期インターシップをした際に、限られた時間の中でメンバーと協働し、商品の発売を完成した経験だ。当時は、私が担当する商品の需要が急に増加したことにつれて、非常に短い時間の中で発売までのプロセスを完成しなければならない状況に直面した。任されたタスクを遂行するやめに、私は2つの面から工夫した。1つ目は、業務の効率を上げることである。パッケージ担当やテスト担当のメンバーと交流する際にダブルチェックを徹底することでミスコミュニケーションによる時間の無駄を避けた。2つ目は、メンバーに協力してもらうために、丁寧に事情説明をし、チーム一丸になって緊急度の高い仕事から進めることを可能にした。上記の2つの取り組みをした結果、時間内に商品を発売することができた。さらには拡大している需要に応えられたことで、担当する商品の売上がグループ全体のトップとなった。

**3.弊社への志望動機についてお書きください。（300文字以上、400文字以内）**

**以下の観点を踏まえて整理してください。**

**・ご自身が「挑戦したい」「実現したい」こと**

**・それを裏付ける理由（ご自身の経験からの強み・気づきなど）**

**・弊社であればそれができる、やる意味があると考える理由**

私が「グローバルなメンバーとともにより良い未来を創造すること」を貴社で実現したいと考える。こうして考えた理由は、貴社が私の就職活動の軸である「グローバルな環境」と「チーム戦を重要視すること」に合致しているからだ。大学時代においてバイリンガル教育を受けた経験と、日本留学の中で様々なバックグランドや文化、背景を持った人と関わり、刺激し合い大きく成長した経験から、多様性のあるメンバーが活躍しており、グロバールカンパニーである貴社に魅力を感じた。さらには、美術教室でのアルバイトの中で、開催イベントの参加者が少ない問題を解決し、参加者の数を大幅に増やした経験から、能動的に動き、チームで成果を出すことにやりがいと達成感を感じた。そのため、ハイブリッドモデルを導入し、国内・海外のエンジニアの協業によってお客様に最善なソリューションを提供できる貴社に強く惹かれたため、志望した。

**4.IT・デジタル化やDX推進など、ビジネス環境が急速に変化をする中で、日本が今以上にグローバル市場で競争力を高めるためには何が必要だと思いますか。そのためにあなたが既に取り組んでいること、また今後取り組もうと考えていることを記入してください。（全角400文字程度）**

　現在、日本がグローバル市場において、外部では新興国の発展による脅威に直面しながら、内部では経営資源の不足に当たっていると考えられる。それぞれに対して、まず、内部の問題を解決するために、DXによってビジネスモデルを変革し、新興国の資源を利用する方向性に変えるべきだと考える。具体的には、リモートワークを導入し、自社の資源と新興国の土地や人材などの資源と連携させ、新しい価値を生み出すことに注力する手があると考えられる。また、外部の脅威に対して、世界に誇る日本の技術力を生かし、技術イノベーションに力を入れる。新興国の追随を許さないほど高い競争力を維持しながら、海外進出によって新興国の市場拡大を通してグローバル競争力を高める。私として、今後IT知識と英語の両輪を用いて技術者としての専門性とグローバルな知見を活かし、日本のグローバル市場での競争力を高めるために、積極的に取り組んでいきたいと考えている。